

平成22年度に建設工事で発生した事故事例（落下物・飛来物による事故）

事故概要：

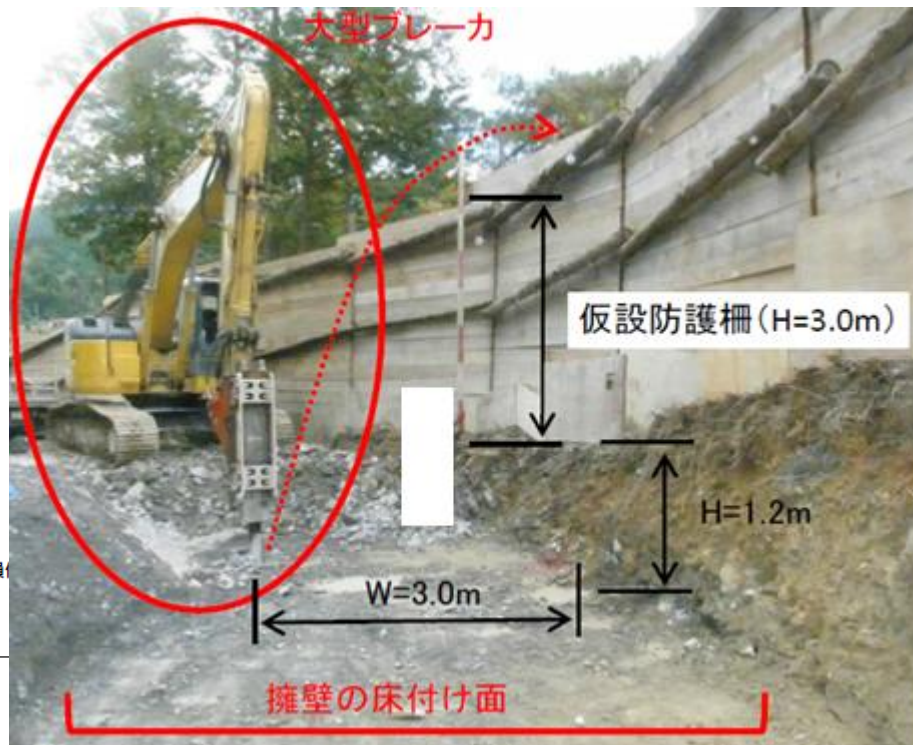
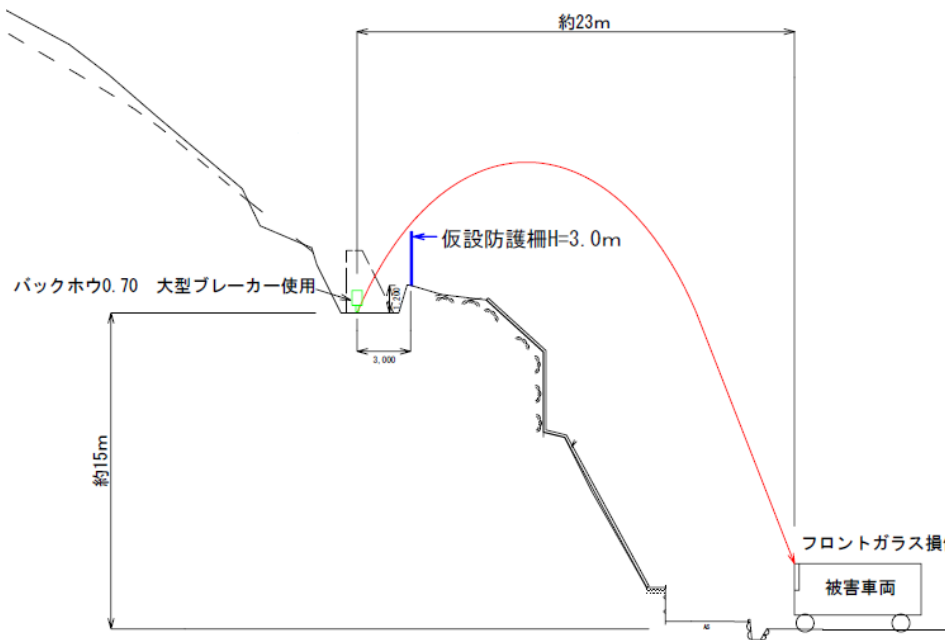
大型ブレイカーにて岩床掘を実施していたところ、岩の破片（径3cm程度）が仮設防護柵（H=3.0m）を飛び越え、施工現場下部に停車中であつた一般車両に当たり損傷させた。

事故原因：

仮設防護柵を設置していたが、対策としては不十分だった

改善対策：

- ・仮設防護柵の上部に飛散防止ネットを設置
- ・ブレイカー先端部を布で覆い、飛散防止を図る



分類：土工、ブレイカ掘削

被害状況：一般車両のフロントガラスに径20～30cm大のヒビ

平成25年度に建設工事で発生した事故事例（埋設物損傷事故）

事故概要:

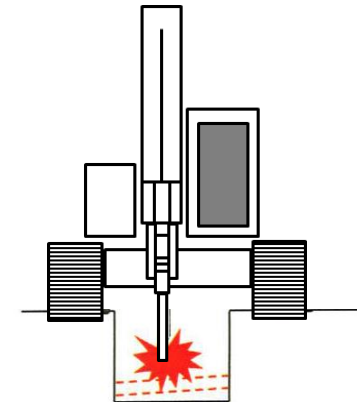
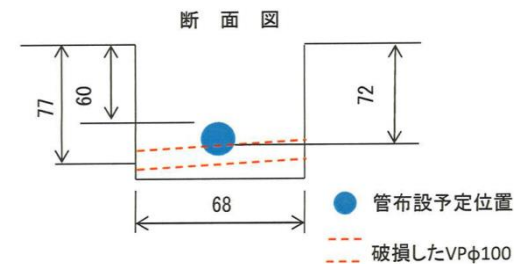
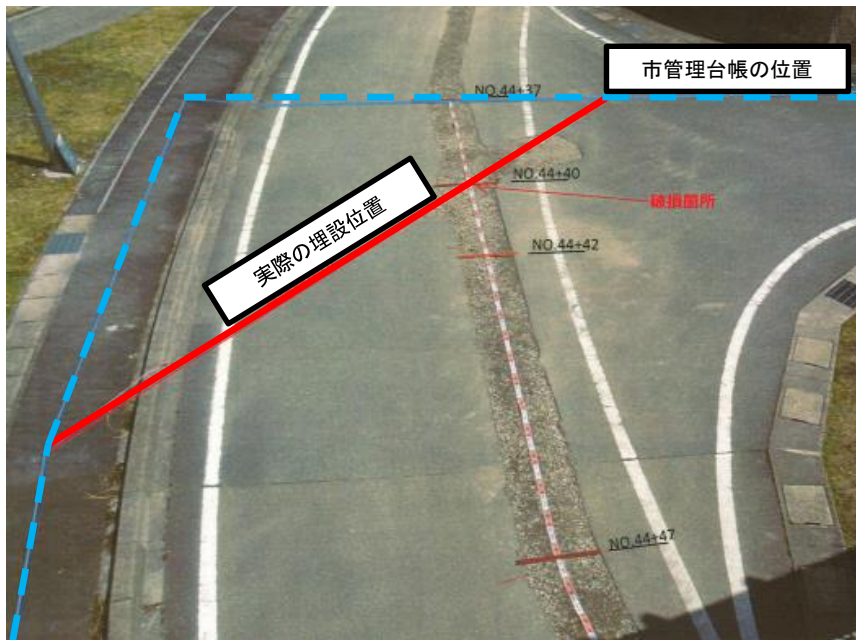
市道に導水管の埋設設置のため岩盤掘削作業をしていたところ、不測の位置で岩盤が途切れ、ブレイカーの先端が滑り落ち、事前に確認していた位置と異なる箇所に埋設されていた水道管を破損した

事故原因:

埋設物の目視確認をしていなかった。

改善対策:

- ・管理者との協議や立会、周辺住民への聞き取り調査など正確な位置確認を行い、目視確認を行う。
- ・ブレイカー使用前に岩盤を露出させる



分類: 土工、ブレイカー掘削

被害状況: 民家2軒3時間半断水

平成26年度に建設工事で発生した事故事例（地下埋設物損傷事故）

事故概要:

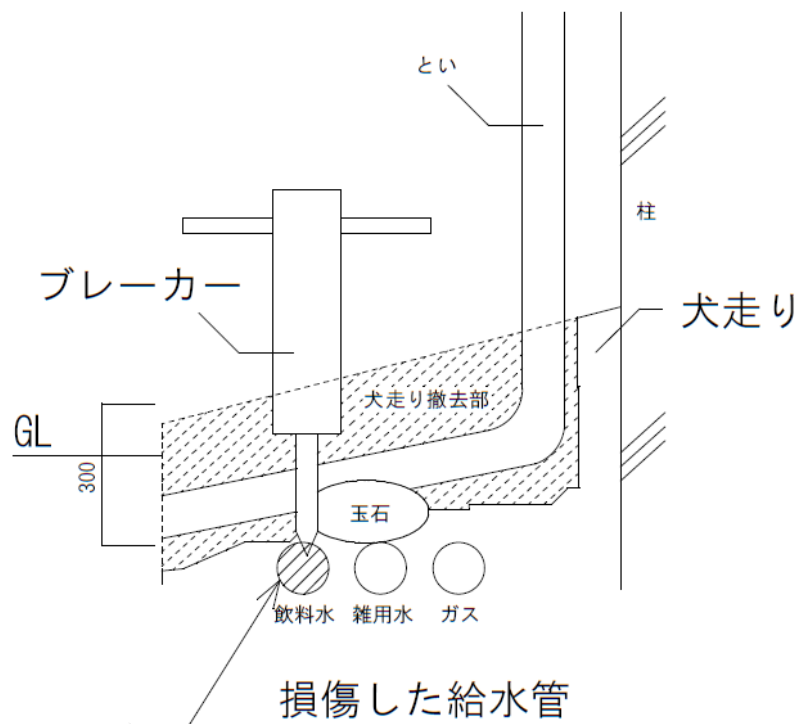
給水管切り替え工事箇所不明な埋設管が存在することが判明したため、試掘（ブレイカー）を行ったところ、埋設の玉石や堅樋の横引き管が作業の障害となり、ブレイカーの制御がうまくいかず、給水管を破損し漏水が発生した。

事故原因:

・作業員の不注意

改善対策:

・安全教育の徹底



分類: 土工、ブレイカ掘削

被害状況: 2日間の建物内飲用禁止と食堂・喫茶室の営業停止